須 田 繁 美

について小型家電リサイクル法でみ処理問題と

増加する維持管理の見通しは。 考えているのか。④衛生組合の するのか。③費用をどのように ②小型家電の回収をどのように 問 ①対象商品や実施方法が 家電リサイクルの違いは。 ①小型家電リサイクルと

検討。③市民負担に配慮し、減 など実験を実施し、審議会でも 量にも貢献。④施設整備特別委 貝会を設置し、 異なる。②イベント回収 今後調査の予定

谷田部 之

どう変わったか 新政権になって一年、 市民サービスの向上が

識は変わったか。 か。③課題は何か。④職員の意 ②市民サービスの向上は図れた 問 各部はどう改革したのか。 ①市長がかわりこの一年、

けての進捗管理など④職員のモ ると考えている③目標実現に向 を進めている②図れてい ①各部、各課で取り組み

> 性化の醸成が図られている。 チベーションの向上や組織の活

力の強化について 新政権になっての防災

の防災訓練は可能か。 ②ペット同伴や帰宅困難者対策 果、影響があったことは何か。 たが、その中で市民に対して効 ①市長がかわり特に防災 力の強化に力を入れてき

ている。②実施に向け検討する。 市民にとって安心な材料となっ 等との連携強化により、 ①広域連携、隣接自治体

狛 江のPRについ て

何かできないか。 ②広報こまえの二色刷りは可能 か。③ゆるキャラの促進のため 問 どう周知していくのか。 ①広報こまえをこれから

年を通しての二色刷りを検討す る設置を充実させていく。②一 管課と協議していく。 る。③活用方法等については主 ニエンスストア等におけ ①駅や公共施設、コンビ

本 橋

文

武

狛江農業について 都市農政の変化に伴う

ブランド確立「枝豆」のさらな 災協力農地の早期協力を④狛江 るPRを⑤直売農家に補助金を ③災害時の農産物優先供給・防 の考え②講ずべき支援策 ①都市農政について市長

締結に向け取り組んでいる④P ②PR等各種支援を推進③協定 ⑤市に対する寄与の視点で検討 Rの他、場所提供の協力も可能 理解を深めることが必要 ①必要性等を発信し市民

浅 野 和 男

江市観光のあり方東京都の一員である狛 オリンピックに向けて

策及び実践は。 の観光大使、ゆるきゃら等の施 方は。②市内の観光増進のため ①観光行政の経緯と観光 計画及び観光推進の考え

え方。②今後策定するシティ くりに取り組む事が基本的な考 え、独自性のあるまちづ ①後期基本計画等を踏ま

の現状と対策について いて、一事例について狛江市の道路行政につ

経緯。②市内の同じ状況の存在 道路の狭隘について。①過去の 六小学校に入る入口部の

路線は他にない。道路修繕計画 たが、当該地は開発区域に含ま に沿って今後道路整備を進める れていなかった。②このような 地内の道路幅が拡幅され ①過去の開発により開発

算で全小学校に配付さ れた意義について

の情報提供は。 力向上の可能性は。②タブレッ 帯端末)の導入をした経緯と学 トの各教科への活用と保護者へ ①都内で最初に全小学校 にタブレット (多機能携

ついて

小学校給食調理委託に

じ活用。積極的に共有したい。 れる。②教材や活動の特性に応 知識の習得と表現力等を高めら 市長公約もあり導入。基礎的な 点施策に位置づけられ、 ①教育振興基本計画の重

Ш 克 美

コンテスト』について 東京都高校生バンド

後の市の後援と継続的な狛江開 問 で行われた同事業で、今 この夏にエコルマホール

と今後の対応は。

している。 田

接指示できないことは。④全校 が必要。③栄養士が調理師に直 で保護者説明を行うべき。⑤拙 問 市民参加での検討委員会

民への説明責任は充分研究する

「狛江市実行プラン」に ついて

猪駒通りから左折し、第

問

今後、連携自治体の拡大を予定 の取り組みの一つとして実施。 した近隣自治体との連携

子

①なぜ委託化なのか。

速な民間委託化はやめるべき。 保護者と市民説明会を実施⑤市 ける③指示書等で行う④第五小 い方々から意見を伺う機会を設 やノウハウの活用②幅広 ①民間の持つ高いスキル

セールスプランの中で検討する。 催を主催者に求めるべき。 PRにつながるものと考 市及びエコルマホールの

開催となるよう、指定管理者を えられるため、よりスムーズな を中心に対応していく。 について 交流イベントラリー 多摩川流域4自治体

の展望は。 トラリーが始まった経緯と今後 布市、川崎市とのイベン 近隣自治体世田谷区、

鈴

木

えつお

市民サービス向上を目指 行すべきす」の公約を誠実に実

た。そのことを確認したい。 市長はこれをサブタイトルなし 水道道路の歩道を広げること、 問 「4年でやります」と公約し 運動場を整備すること、 都水道局資材置場に市民

明をしてきた。 ている。丁寧に選挙期間中に説 道筋を示していくものを列記し かしたいという公約。4年間で 2つの問題は相手がある。 動かせなかった相手を動

行き過ぎをただし、 も涙もある徴収行政を

保障の観点から給料の全額差押 差押さえは違法ではないのか。 さえを禁止している。給料全額 受けた。国税徴収法では生存権 問 押さえられたとの相談を 預金口座の給料を全額差

権となり滯納者の一般財産にな 込まれた場合は、預金債 給料等が預金口座に振り

計画を示すべき。③市民への説 か。②個別施策も含めた全体の クトのみの計画にしたの ①なぜ今回重点プロジ ないと認識。 るため、差押えは禁止されてい き家の適正管理の条例空き家対策の強化、空

明責任、情報公開、情報共有を

果たしていない。見直すべき。

制定を

のため、住環境を守るため、所 に至った件数は。②住民の安全 沢市のような条例の制定を検討 できないか。 の件数、市の対応、解決 ①苦情が出ている空き家

して全く問題がないと考える。 性は示している。③計画行政と ても目標を設定し、目指す方向

もと。②個別施策におい

①選択と集中の考え方の

理願の送付で解決が19件。②個 況の変化等を見ていく。 は未定だが、国の動向や市内状 人の所有財産であり、条例制定 月までに物件数28件、管 ①平成23年度から25年7

市長は「4年でやりま

岡 村 化と就労支援の充実を ブラック企業対策の強

らい行っているか。③ふるさと ②職業紹介事業は26市でどれく 基署や厚労省へ連絡して欲しい。 とハローワークは9箇所設置。 ハローワークをつくれないか。 提供等を行う。②ふるさ ①関係機関に必要な情報 反が疑われる場合は、労 ①ブラック企業対策で違

竜巻・ゲリラ豪雨 震災対策の強化を

③課題整理も含めて、慎重な議

論が必要である。

問 ①竜巻対策をHPに載せ るべきではないか②生活